

【別紙②】

【第1回】



寄贈していただいた「人権の花」の鑑賞・観察会と、3年生の各クラスで花の植え替えをしました。

【第2回】



2学期に入り、体育大会を終えた後に、鑑賞・観察会を実施しました。
「人権の花」の成長と自分たちの成長を重ね合わせて観察しました。

①「人権の花」を観察して絵を描こう



②「人権の花」を観察して絵を描こう



【第3回】



尼崎市人権擁護委員による国際理解の出前授業を行いました。DVDの視聴や本の読み聞かせをしていただき、子どもたちは、他国の文化や違いについて考えることができました。



別紙③

人権教室（人権擁護委員による出前授業）児童の感想

- ・ ぼくは、「せかいのひとびと」を読んでもらって、人は大切だと思いました。人はすごいと思いました。助け合って生きていて、これまでこの地球で生きていると感じました。これからは、人を思っ
て生きようと思いました。
- ・ 本を読んで、世界には色々な「かみ」「目」「言語」があることを知りました。私は、みんな違う
方がいいと思いました。一人ひとりが違うからこそ会ってみたいと思うし、友だちにもなれると思
います。目の色が違ってすごくきれいなように、地球が輝いて、楽しい世界をつくっているのだと
思いました。いつか世界の人々と会ってみたいです。
- ・ 目や鼻や肌の色やおしゃれは人それぞれ違って、一人も同じ人はいないのだと思いました。いじ
わるなことを言っている人は、その人の気持ちを考えていたら全員が仲良しになれるのではないか
と思いました。
- ・ 国や住んでいる人によって色々な違いがあることを知りました。世界には、色々な人がいて、色々
な考え方があると思いました。違いがあることはいいことだと思いました。
- ・ なぜ、「外国人だからダメ」「日本人じゃないからダメ」と仲間外れにするのかと思いました。み
んな違うけれど、みんな同じ地球人、みんな生き物。だから、みんな仲良くしたいと思いました。
今、ウクライナで戦争が起きているけど、なんで、同じ人類なのに争いが起きるのだろうと思いま
した。80億人いるのに、まったく同じ人はいないけど、みんな同じだったら、なんだかつまらない
と思いました。色んな個性をもったり違いがあったりするから面白いと思いました。